



令和7年11月21日

担当課：国際交流課
電 話：092-643-3202
内 線：2572
担当者：吉田、山口

「第33回日韓海峡沿岸県市道交流知事会議」を開催 ～カーボンニュートラル施策について共同声明～

11月1日（土）、韓国・^{ちよしゅうとくべつしちどう}済州特別自治道で「第33回日韓海峡沿岸県市道交流知事会議」が開催されました。

本会議では、今回のテーマ「UN-SDGs(持続可能な開発目標)実現のためのカーボンニュートラル施策」について、各県市道が発表及び意見交換を行い、カーボンニュートラル施策に対する理解が深まるとともに、SDGs 実現のためのグローバル・パートナーシップの重要性を改めて確認しました。

また、別紙のとおり参加自治体による共同声明文が発表され、今後、本会議で済州特別自治道が提案したカーボンニュートラルに関する新規交流事業等の内容について協議を進めることとなりましたのでお知らせします。

1 主な日程

日時		内容
10/31 (金)	夜	福岡発 韓国着
11/1 (土)	13:00-15:30 18:00-18:20	知事会議 共同記者会見
11/2 (日)		韓国発 福岡着

2 出席者

○日本側

福岡県知事	服部 誠太郎（はっとり せいたろう）
佐賀県知事	山口 祥義（やまぐち よしのり）
長崎県副知事	馬場 裕子（ばば ゆうこ）
山口県知事	村岡 嗣政（むらおか つぐまさ）

○韓国側

釜山広域市行政副市長	李 俊承（イ・ジュンスン）
全羅南道知事	金 瑛録（キム・ヨンロク）
慶尚南道経済副知事	金 明珠（キム・ミョンジュ）
済州特別自治道知事	呉 怜勲（オ・ヨンフン）

3 服部知事の発表

テーマ：福岡県の SDGs 実現のためのカーボンニュートラル施策

内 容：・グリーン成長プロジェクト（半導体、自動車、水素）
・ブルーカーボンの創出

4 共同声明文

別紙のとおり



知事会議の様子



共同声明文発表

共同声明文

日本国福岡県、佐賀県、長崎県、山口県及び大韓民国釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道の知事及び市長は、2025 年 11 月 1 日、大韓民国済州特別自治道において第 33 回日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を開催した。

本会議は、1992 年第 1 回会議の開催以来、33 年間一度も中断することなく継続されており、日韓海峡沿岸地域の発展と共通課題の解決に向けて、環境、水産、観光など幅広い分野で共同交流事業を実施し、相互交流を通じて信頼関係を築いてきた。

特に本年は、日韓国交正常化 60 周年を迎える記念すべき年であり、日韓海峡沿岸 8 県市道は、今後とも一層強固な信頼関係のもとで相互発展を図るべく、地域間交流をより積極的に推進していくことを決意し、次のとおり合意した。

- 1 UN-SDGs（持続可能な開発目標）実現のためのカーボンニュートラル施策について議論した結果、各県市道が推進しているカーボンニュートラル施策に対する理解が深まるとともに、SDGs 実現のためのグローバル・パートナーシップの重要性を改めて確認したところであり、今後、カーボンニュートラル施策および優良事例を共有・広報する。

また、本会議において済州特別自治道が提案した新規交流事業（カーボンニュートラル青少年キャンプ）については、今後の実務会議において協議を行い、実施する。

- 2 各県市道で開催もしくは誘致しようとする以下の事業について積極的に支持し、協力する。

福岡県	ツール・ド・九州 2026
佐賀県	2026「世界海洋プラスチックプランニングセンター（愛称：PLAPLA）」オープン
	ツール・ド・九州 2026
長崎県	ツール・ド・九州 2026
	国境マラソン IN 対馬
山口県	山口デスティネーションキャンペーン
釜山広域市	第 48 回ユネスコ世界遺産委員会 (World Heritage Committee)
全羅南道	2026 麗水国際島博覧会
	「Climate Week KOREA (Yeosu) 2026」誘致
慶尚南道	2025~26 クリッパー世界一周ヨット大会
	第 13 次「TP0（グローバル都市観光振興機構）総会」
	2026 泗川エアショー
済州特別自治道	第 21 回済州フォーラム

- 3 2026 年度「第 34 回日韓海峡沿岸県市道交流知事会議」は、日本国山口県において開催する。

2025 年 11 月 1 日

福岡県知事	服部 誠太郎	釜山広域市行政副市長	李 俊承
佐賀県知事	山口 祥義	全羅南道知事	金 瑛録
長崎県副知事	馬場 裕子	慶尚南道経済副知事	金 明珠
山口県知事	村岡 嗣政	済州特別自治道知事	呉 怜勲